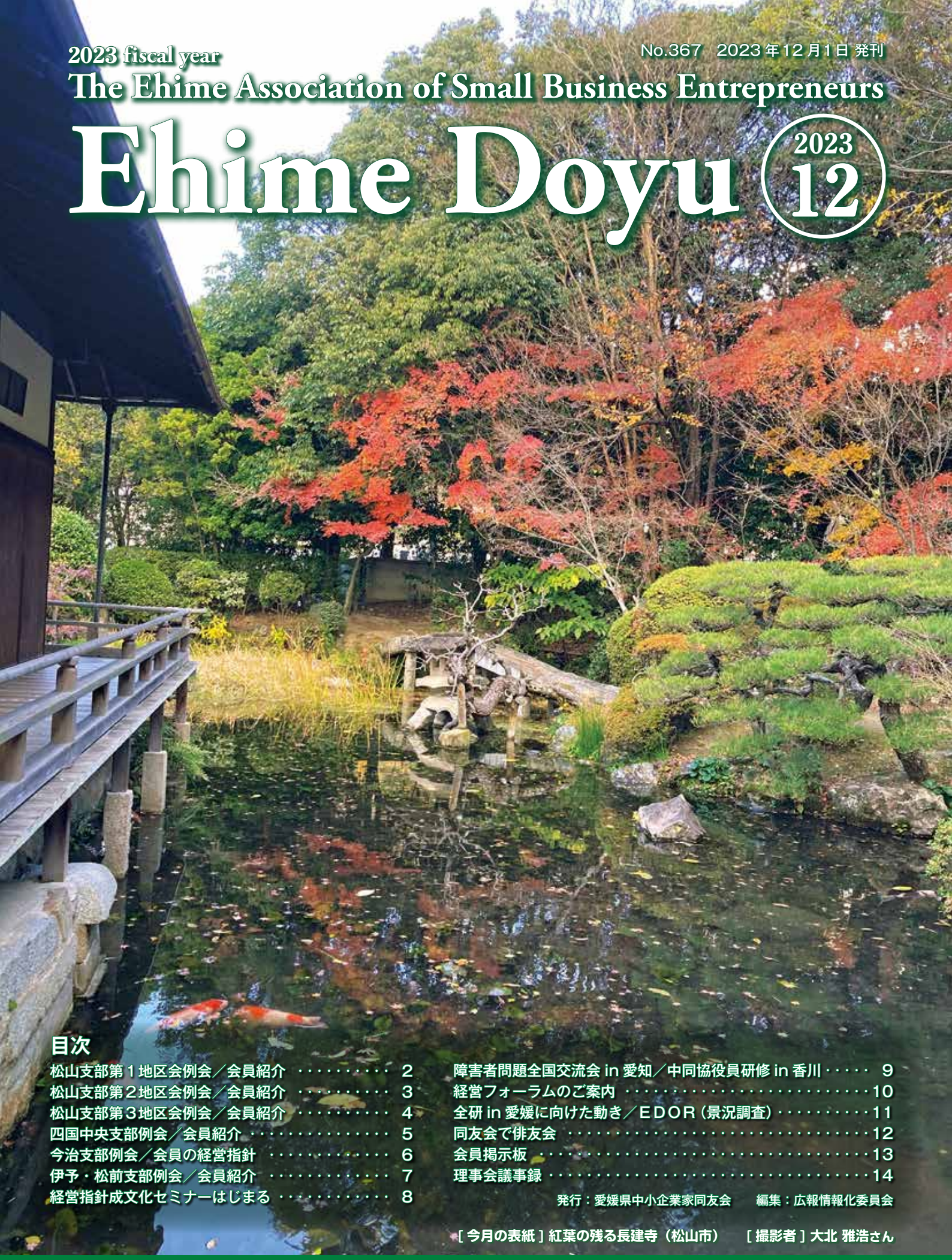
2023 fiscal year
No.367　2023年12月1日 発刊

The Ehime Association of Small Business Entrepreneurs

Ehime Doyu

2023 12



目次

松山支部第１地区会例会／会員紹介 ・・・・・・・・・・・ 2
松山支部第２地区会例会／会員紹介 ・・・・・・・・・・・ 3
松山支部第３地区会例会／会員紹介 ・・・・・・・・・・・ 4
四国中央支部例会／会員紹介 ・・・・・・・・・・・・・・・ 5
今治支部例会／会員の経営指針 ・・・・・・・・・・・・・ 6
伊予・松前支部例会／会員紹介 ・・・・・・・・・・・・・ 7
経営指針成文化セミナーはじまる ・・・・・・・・・・・・ 8
障害者問題全国交流会 in 愛知／中同協役員研修 in 香川・・・・・ 9
経営フォーラムのご案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
全研 in 愛媛に向けた動き／ＥＤＯＲ（景況調査）・・・・・・・・・・11
同友会で俳友会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
会員掲示板 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
理事会議事録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

発行：愛媛県中小企業家同友会　　編集：広報情報化委員会

［今月の表紙］紅葉の残る長建寺（松山市）　［撮影者］大北 雅浩さん

愛媛県中小企業家同友会
〒790-0003　松山市三番町 1-11-10 ISSEI ビル 301　TEL (089) 948-9920　FAX (089) 948-9931　http://ehime.doyu.jp

松山支部第１地区会　10月例会

経営指針書発表会

～ 経営指針書は自社と働く社員さんの未来計画図 ～

◆ 報告者：**高岡 直矢** 氏　㈲ダスキンタカモリ 代表取締役／松山支部第１地区会幹事
　　山口 光俊 氏　二幸送風機㈱代表取締役／愛媛同友会理事 松山支部幹事長 松山支部第１地区会長
◆ 日　時：10月25日（水）19：00～21：00
◆ 会　場：二番町ホール・二番町ルーム
◆ 参加者：32名

今回の松山第１地区の取り組みは、『経営指針発表会』を実施しました。

高岡直矢さん（㈲ダスキンタカモリ）と山口光俊さん（二幸送風機㈱）のお二方に報告者として登壇頂きました。ご報告ありがとうございました！

立っているのが報告者の高岡さん

それぞれに経営指針成文化セミナーを通して自らの学びと思考と熱い想いを成文化し熟成させ、報告していただいています。時間配分の関係上、別会場の同時進行となりましたが、各会場共に積極的な学びの場となり良い雰囲気で報告を終えることができました。

特段印象に残ったのは、二幸送風機の社員さんが７名参加していただき、山口さんも社員に経営指針の発表自体が初めての状況。社員さんに解るように伝えようと真剣に報告される経営者、その想いを正面から受け止めようとする社員さん。報告後の社員さんの感想で「部品別の利益率を調べてみると更なる利益に繋がるのでは？」という意見が即座に出てきたり、「社長はいろんなことを考えてくれている。これからも現場で一生懸命働いていきたい」という言葉がありました。それを受けて社長も目頭が熱くなり言葉に詰まる場面もありました。

例会風景

経営指針とは、経営者の「覚悟」を表現する場であり、社員にとっては「道しるべ」のような物だと思います。どのような経営環境になっても目指すべきゴールを見失わないようにするために、全社一丸で経営指針の作成に取り組むことが永続する強靭な中小企業を作る大切な一歩だと思います。

報告者の山口さん

今後も経営指針成文化セミナーは同友会活動として続いていきます。社員と共に成文化に取り組むためにも経営者の皆様、幹部の皆様！是非セミナーへご参加ください！

寄稿：平岡 裕矢さん
（ＮＰＯ法人家族支援フォーラム／松山支部第１地区会）

松山支部第１地区会会員紹介：㈱ Local Arct 藤岡 祐太さん

藤岡祐太さん

愛媛県各地で産直事業やレンタカー事業を展開している㈱ Local Arct 代表取締役 藤岡祐太さんは、2000年生まれの松山市出身。名古屋大学工学部環境土木建築学科卒業後、2022年7月に会社設立、初決算を終えたばかりの若き経営者です。

高校在学中に地方創生に興味を持ち、2017年愛媛大学社会共創コンテストで地域課題部門奨励賞を受賞、大学在学中から産直事業を始めました。私が理事長をつとめる花園まちづくりプロジェクト協議会主催の花園町産直市で毎週水曜、土曜日に新鮮な野菜を販売、大勢の常連客でにぎわっています。2023年４月からは松山三越地下で「走る八百屋」をオープン、三津浜、ダイキ産直市などへ販路拡大中です。

藤岡さんの理念は「人の集まりをデザインする」。現時点では「泥臭く、どローカル」に産直事業やレンタカー事業を展開し、若者が地域に集まり、活動し、学べる環境を整え、将来は大学で学んだ建築を通して「人の集まりをデザインする」ビジョンを掲げています。

若き23歳の経営者のますますの活躍、注目です!!

寄稿：矢野 宏道さん
（㈲矢野商事／松山支部第１地区会）

右から２番目が藤岡さん、他の方は学生アルバイトさん

松山支部第２地区会　10月例会

企業変革支援プログラム体感例会

～ これがあれば一生経営の勉強ができる！ ～

◆ ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ：**米田 順哉** 氏
ＮＰＯ法人家族支援フォーラム 代表理事／愛媛同友会 代表理事 松山支部第２地区会
◆ 日　　時：10月27日（金）18：30～21：00
◆ 会　　場：二番町ホール
◆ 参 加 者：10名

10月27日、二番町ホールで、昨年に続き「企業変革支援プログラム」を学ぶ例会を開催しました。

企業変革支援プログラムは企業のセルフアセスメント（自己診断）ツールです。定期健康診断で身体の健康状態を毎年確認しますが、会社の健康診断のようなものです。悪いところを早期に発見できれば大事に至らない確率が高くなります。

さて今回の例会ですが、参加した方々には大変好評でした。

企業変革支援プログラムには色々な項目があり、総合的に診断できる仕組みになっています。初めての方でも取り組めるよう、敷居が低くなっています。先人の方々が知恵を絞って改良を重ねて現在の使い易い形になっているので、多くの方にぜひ取り組んで欲しいと思います。

コーディネーターは米田さん。まず個人個人が全員で簡単なアセスメント項目に回答し、発表し合い、更に自分が取り組みたい経営課題を発表し合います。グループ長が報告者をひとり指名。取り組みたい経営課題を選んだ理由を発表し、グループ内のフォロワーがアドバイスをします。報告者はそれをメモします。最後に企業変革支援プログラムの該当するページを開き、各グループ内で輪読などします。報告者が明日から何に取り組むかを発表して終了となります。

参加者は少なかったのですが、参加した人はみんな満足した例会となりました。そしてこの感動をどの様に皆に伝えるかなあ？と言いながら、その後の懇親会を楽しみました。ある参加者がコーディネーターの米田さんに、心を込めて「これは良い!」と言っておられたことが印象的でした。

内容の濃い例会でした

私も企業変革支援プログラムに取り組んだお陰で、市場調査や、全社員を対象としたヒアリングをスムーズに運ぶことができました。これからもこのツールを活用して企業変革し、時代を担う企業に成長したいと考えています。

寄稿：桑波田 健さん
（岡田印刷㈱／松山支部第２地区会）

松山支部第２地区会会員紹介：㈱ホテル葛城　妹尾 崇さん

妹尾崇さん

今年の定時総会でお世話になったホテル葛城さんのご紹介をします。

取締役の大木健太郎氏のご意向で入会となりましたが、会員に登録していただいたのは、支配人で営業部長の妹尾崇さんです。

創業は、もともと海運業をされていた大木さんのお祖父様からだそうで、小さな旅館から始まりました。松山の発展のポイントはこれからは道後だ、と強く思われたそうです。お祖父様は今も健在で、８年ぐらい前に、熱い思いを綴った本を出版されたそうです。創業85年の歴史を誇り、老舗旅館「ふなや」と共に、道後の町を築いたという自負がおありだそうです。大木さんは後継者という位置付けで、事業承継をされますと三代目ということになられます。

新型コロナ禍で激減した観光客の戻りはまだまだということですが、先般のねんりんピックの時は、流石に満杯になったとのことでした。

そういう大木さんの意向を受け入会された妹尾さんですが、支配人として現場を切り盛りする一方、営業部長として旅行会社の窓口業務もしておられ、内に外にと活躍です。おぬし出来るな！というオーラを出しておられる妹尾さん、20年強の勤務で、御歳48歳です。忙しいですけれど、機会を見つけて学びたいと言っておられました。道後の町の為に、是非、活躍して欲しいと思います。

寄稿：桑波田 健さん
（岡田印刷㈱／松山支部第２地区会）

松山支部第３地区会　10月例会

第3地区会フォーラム第2弾！人を生かす経営の実践に向けて

～ 自社の経営課題にとことん向き合う討論会 ～

◆ テーマ：【第１分科会】社風って誰がどうやって作るの？
【第２分科会】会社の価値って誰が決めるの？

◆ 日　時：10月19日（木）18：30～21：00
◆ 会　場：二番町ホール
◆ 参加者：21名

今回のテーマは、労使見解を念頭に置き、人を生かす経営に基づいた討論テーマにしようと幹事会で話し合い、「社風」と「会社の価値」としました。進行役の皆さんが事前にイメージされてきた進行内容をもとに、各グループとも活発な意見が飛び交う討論となりました。参加された方の感想です。

「沢山の事例や考えが集まり、自分では気づけないところを気づくことが出来、すごく学びになる場であった」。

以下、各分科会のまとめです。

■第１分科会Ａ進行役：石原 公彦さん

「社風って誰がどうやって作るの？」をテーマに、5W1Hに分割して社風ができるまでのプロセスの見える化を行いました。多角的な多くの意見が出て有意義な討論になった反面、答えが見えにくい議論にもなり、無理やり労使見解に結びつけてまとめたのは反省点でした。

■第１分科会Ｂ進行役：門屋 晃二さん

社風は創業者の思いを社員と共有することで生まれる雰囲気とするならば、その時代に合わせた社長の理念を明確にした上で、仕事がしやすい職場環境、社員が日頃から大切にしている仕事スタイルなどを一つひとつ積み重ねてきた歴史そのものです。キーワードは①「人」②「理念や思い」③「環境」④「歴史」そして⑤「同友会運動」。

４つのグループに分かれて討論しました

■第２分科会Ａ進行役：橘 真徳さん

「会社の価値って誰が決めるの？」というテーマで、２つのグループに討論していただきました。今まで考えたことのない様々な意見に触れることで、参加された皆さんの知識が更に深められた討論となりました。まさに人の数だけ学びがある。そんなグループ討論の価値を全身で感じることができた素晴らしい例会でした。

■第２分科会Ｂ進行役：岡本 公一さん

私の担当では、「価値を決める方」というのが、「内側」と「外側」に在るという意見になりました。「内側」は社員さんや業者様、同業者（協力関係にある）。「外側」は世間やお客。特に同業者の方が価値を決めるという考えは目から鱗でした。いろんな意見を交わせる機会は今後も是非多く有って欲しいと思うところです。

寄稿：中村 剛さん（㈱コピー愛媛）
石原 公彦さん（Keystone Bar）
門屋 晃二さん（社会福祉法人双星会 高木保育園）
橘 真徳さん（金券センター松山）
岡本 公一さん（㈱村田）　（いずれも松山支部第３地区会）

松山支部第３地区会会員紹介：東洋タクシー㈱　白石 雅大さん

11月の会員訪問は、東洋タクシー㈱代表取締役社長の白石雅大さんを訪問しました。

東洋タクシー㈱は70年続くタクシー会社です。長く地域の人々に愛され続けている秘訣を白石さんにお伺いしたところ、公共交通機関の大前提である安全の徹底と「地域の足となる」という想いの体現とお話してくださいました。

白石さんは、制限のある業界の中でも、地域の困りごとを理解し、多くのチャレンジをされています。例えば、コロナ禍で取り組まれたお弁当をタクシーで配達する「タクタク便」や、移動手段に困るお年寄りを中心としたライドシェアサービスの「チョイソコ」などです。「フットワークの軽さは松山のタクシー会社の中で№1だと自負しています」とおっしゃる白石さん。「変化はリスクを伴うが、今の時代に変化しない方がリスクが高い」という言葉を大切にされており、変化にトライすることを大切に経営実践されています。

左から上田剛士さん、白石雅大さん、重松大介さん、鎌田大輔さん

また、同友会に期待していることは、「異業種のコミュニケーションの中で、世間のベクトルを理解し、それに合わせていくこと」とおっしゃっています。外部環境の理解をしながら挑戦・変化するというその両輪の考えがあるからこそ、「地域に求められる地域の足」となることができ、地域に愛され続ける会社になっているのだと学ばせていただきました。

白石さんは、現在、成文化セミナーに参加され、経営指針の成文化にもチャレンジされています。時代と共に地域に求められる会社にどんどん変化する東洋タクシーさんから目が離せなくなる会員訪問となりました。

寄稿：重松 大介さん
（㈱ Future Select ／松山支部第３地区会）

※松山支部第３地区会では、YouTube に会員訪問のインタビューを動画で公開しております。ＱＲコードからご覧ください。

四国中央支部　10月例会

◆ 報告者：**山本 康弘** 氏
㈱日の出都市開発 代表取締役／愛媛同友会理事 松山支部第１地区会幹事長
◆ 日　時：10月27日（金）18：30～21：00
◆ 会　場：ホテルグランフォーレ
◆ 参加者：13名

本日の報告の山本さんはとても若く、なんと25歳で脱サラをして会社の経営という道を選びました。若さゆえの悩みもあり、社員も年上の方が多い中、どのように目標に向かって一緒に仕事をすることができるのか、苦難の日々だったそうです。その中で同友会に加入し経営の勉強を行い今に至っています。

山本さんのすごいところは、社員も一緒に教育の場へ巻き込み、みんなで成長しようという気持ちがすごく強いと感じました。経営指針塾や成文化セミナーへの参加を、自分だけではダメだと感じた山本さんは、社員も一緒にその場へ参加させ一緒に勉強することにより、共感し同じ目標へ向かう気持ちが伝わりました。

例会のようす

左から山本康弘さん、座長の森田文子さん

山本さんの中で10年ビジョンをしっかり持っており、その目標に向けてしっかり活動（行動）をしていく覚悟も伝わってきました。10年後がどんな会社になっているのか非常に楽しみで、同友会の仲間としてもその成長ぶりを見届けていきたいですね!!

例会後の懇親会でも楽しく話ができ、改めてコミュニケーションの高さが伝わる内容でした。

寄稿：菅 好裕さん
（ネッツトヨタ瀬戸内㈱／四国中央支部）

四国中央支部会員紹介：ダスキンあたっく　熊野 輝彦さん

今回紹介させていただくのは、㈲高橋商事 ダスキンあたっく代表取締役 熊野輝彦さんです。

ダスキンさんと言えばモップやエントランスのマットなどご存知の方も多いですが、エアコンクリーニングやその他お掃除用品の商品の取り扱いがあります。

熊野さんは丁度10年前に入会後、3年前に退会、そして今年再入会という経緯があります。今回取材の中でその経緯に敢えて触れてくれました。「当時の私には難しいと感じたからね」。そして「でもね、経営者として、やはり学ばなきゃね。今は、出会いが人生を変える、という言葉をまさに体験してる。例会で新しい出会いや学びを得ることができる、その大切さを感じるから」とのこと。

笑顔の素敵なスタッフが揃ってますがどうやって社員教育されてますか？に対して「私はスタッフに笑顔で接しています。スタッフの笑顔が好きです。笑顔の連鎖、そしてお客様の笑顔を見たいです」と笑顔で答えてくれました。

寄稿：森田 文子さん
（㈱かがやき総合保険企画／四国中央支部）

笑顔の熊野輝彦さん

ダスキンの経営理念

今治支部　10月例会

デジタル時代の求人戦略

～ 2年6ヶ月の分析から見えてきたこと ～

◆ 報告者：**今岡 健一** 氏
合同会社発達の木 代表社員／愛媛同友会理事 地域共生委員会委員長 今治支部幹事
◆ 日　時：10月24日（火）18：30～21：00
◆ 会　場：今治地域地場産業振興センター
◆ 参加者：21名

（同）発達の木 代表社員の今岡健一さんに「デジタル時代の求人戦略」を報告して頂きました。

私自身、求人に関しては四苦八苦しており、今回のテーマに大変興味を惹かれました。

200万円で38人採用実績！しかも2年半で？報告者の今岡さんは、「お金かけ過ぎですよね～」とおっしゃっていましたが、僕からしたら羨ましいほどの結果だと感じました。

弊社でも求人に関しては、あれやこれやの手立てを色々と試みていますが、根本的な解決ができていません。今回僕がすぐにでも実践したいと感じたポイントは、ホームページ内に求人情報を出し、色々な所に紐づけてリンクさせる手法です。弊社ホームページでも求人情報は掲載していますが、情報が乏しく、ホームページを見た求職者が連絡する方法は電話が主で、リンク先もない状態…。しかし、「発達の木」さんのホームページは、理念の後に求職者に向けてのメッセージが続き、待遇・入社実績・職員の声（しかも動画！内容も素晴らしく、短い動画で多くの職員の声をのせる等の工夫も満載！）と様々情報がありました。画面構成もスマホで見た場合の見易さまで考慮されており、求職者サイドに立った工夫で感心しました。

左から今岡健一さん、座長の黒川洋輔さん

会場のようす

また、成功例の技法を模倣する前に、しっかりとしたインナーブランディングの必要性も強く感じました。弊社の経営理念の浸透をしっかりと行ったうえで、自社の魅力は何か？それをきちんと伝えられているのか？実際に働くスタッフがその部署の魅力を語れるのが理想ではないか？単に求人戦略というだけでなく、色々と考えさせられ、手技手法と共に中身が重要で、全て繋がっていると気づかされました。

まずは弊社のロゴシールを制作して色々な所にペタペタ貼っていこうと思います。（笑）

今回の発表で、闇雲に進めていた求人戦略に一筋の光明が見えた気がしました。

寄稿：森川 顕吾さん
（㈲キャンパス／今治支部）

今治支部会員の経営指針：まつうらバンビクリニック　松浦 健治さん

医療法人まつうらバンビクリニックに訪問し、松浦院長にお話を伺いました。

「子どもの未来を手助けできるクリニック」という理念のもと、今治市の子どもたちの治療に携わっておられます。コロナ禍で大変な時期がありながらも10名のスタッフさんと共に子どもたちの治療に励み、子どもに寄り添った声掛けをしてくれる！と今治市内でも人気の小児クリニックです。

今治市はここ数年で小児科や産婦人科の閉院が相次いでおり、出生率の低下や少子化の問題は深刻な状況にあります。その中で、低身長治療などの専門医療が受けられる数少ない小児科の一つでもあり、そういった強みを活かしながら、今後は社員教育や社員同士の人間関係の安定化に力を入れていきたいという思いを伺いました。

取材のようす

訪問をして、子どもへの優しさや医師としての熱心さなど松浦院長の人柄に惹かれました。医療の業界においても人手不足や社員教育といった人を生かす経営につながる課題は私たちと共通であり、学びや気づきが多い訪問でした。

寄稿：堀田 美沙季さん
（NPO法人作業所こまどり／今治支部）

左から松田泰幸さん、松浦健治さん、
杉原一史さん、今岡健一さん、堀田美沙季さん

伊予・松前支部　10月例会

『しんどい』ことから逃げないで

～ 芽生えてきた覚悟 ～

◆ 報告者：**中岸（ちゅうがん） 真史** 氏
鳴門ガス㈱ 代表取締役専務／徳島同友会 青年部部会 部会長
◆ 日　時：10月20日（金）18：30～21：00
◆ 会　場：ＴＫＰ松山市駅前カンファレンスセンター
◆ 参加者：28名

例会のようす

鳴門ガス㈱の中岸真史さんに、さまざまな経営課題や問題に対してどのような姿勢で臨み、経営者として成長されてきたのか報告していただきました。

中岸さんは、入社当初の20歳ごろ、ゆるい会社の風土や社員の姿勢に疑問をいだきつつも、「楽しいだけ」の仕事しかしていなかったと正直に告白されます。その後取締役に就任し、それまで疑問を感じていた課題にひとつひとつ取り組まれました。また、求人活動にも挑戦し、若い社員が入社することで自社に対しての誇りを感じると同時に、自分が採用した社員に後悔をさせたくないという責任感がしだいに強くなります。

取締役専務になるころには、徳島同友会の経営指針実践塾と青年部の活動に積極的に参加され、そこから自社の強みと弱みを再認識し、理念の確立と実践を重ねてきたことも経営者としての自立に大きな役割を果たしていると語ります。同友会の先輩経営者からの厳しくも温かい助言も、経営者としての孤独を乗り越える励みになったそうです。

左から中岸真史さん、座長の好永隆之さん

そして、代表取締役になると同時に経営者が避けて通れない「人とお金」の課題に直面します。金融機関への返済資金に困って夜も眠れないほど追い込まれ、また、信頼していた幹部が簡単に辞めたことで人間不信になるなど、厳しい時期がありました。しかし、それらから逃げず正面から向き合い、乗り越えてきた経験が経営者としての今の「覚悟と自信」につながっていると振り返る中岸さん。

現在、経営に向き合う姿勢がさらに前向きになったことで、社員を巻き込んで、これまでのゆるい一体感から高い次元で団結した組織をめざしています。当たり前のように行っていた「即湯（そくとう）サービス」（応急の給湯器設置サービス）などを独自の強みとして再認識するなど、社員にとっても今まで自分たちが行ってきた仕事が認められお客様から感謝されることにより、さらなるやる気につながるなど好循環が生まれているとのこと。

これからの活躍に目が離せません。

寄稿：城戸 陽一さん
（㈱そごうマート／伊予・松前支部）

伊予・松前支部会員紹介：旭警備保障㈱　金澤 慶太さん

金澤さんは、建設会社の警備部にアルバイトで入ったそうですが、自分の誘導で車両、歩行者に誘導ができることが楽しく、やりがいを感じて警備という仕事が好きになったそうです。

2007年の12月に建設会社が警備部を無くすということで金澤さんが買取って独立したそうです。

建設現場などは警備員が居ないと、建物、道路の現場で工事が進みません。人々の生活が豊かになる、地域の人たちみんなが笑顔になれる誇りある仕事です。現在は56名、別会社で20名の社員さんが警備に従事しています。

人口減少、高齢化で社員の採用が一番の経営課題とのことです。警備という仕事は汚れる、大変な仕事というイメージがありますが、人から見られる仕事なので綺麗な制服できちんとした警備員が現場の安全を守っているという志の高い仕事をして、これまでのイメージを払拭していきたいとのことです。短い時間や月に数日からでも働ける、そして女性も働きやすい、人に合わせた勤務体制を取り入れているそうです。

創業して必死に取り組んできましたが、これからも同友会で共に経営を学んでいきたいと志の高い金澤さんです。

寄稿：今村 暢秀さん
（㈱世起／伊予・松前支部）

左から八束和志さん、金澤慶太さん、今村暢秀さん

2023年度経営指針成文化セミナー始まりました！

◆講　師：**玉井 和幸** 氏
パートナーシップ経営塾代表／愛媛同友会会員
◆内　容：講義ビデオ学習＆ワークショップ

今年度も始まりました経営指針成文化セミナー。

20社、30名を超える参加者のもと、第１講は恒例の「理念合宿」が10月８日、９日の２日間、松山市野外活動センター（レインボーハイランド）にて行われました。経営理念は「ビジョンとミッションを両立する経営の合言葉」と、１日目は玉井講師の講義を通してワークシートを用いて経営ビジョン・ミッションの書き出しに取り組みました。そして学習グループ内で発表することで参加者の目線での感想をもらいながら自己内省をし、自社の経営ビジョンとミッションを成文化していきました。

参加者が切磋琢磨

夕刻以降は、ある意味お楽しみの宿泊棟での理念の成文化を美味しい飲み物と共に進めました。講義で成文化した経営ビジョン・ミッションをもとに、参加者はフォロワー（参加者に寄り添ったアドバイザー）を交え、経営の合言葉である経営理念を成文化していきました。とある参加者からはコンサートのような盛り上がり方だったとのこと。翌日の経営理念発表に向けて熱い議論で夜がふけていきました。

各社の経営理念の発表

玉井和幸氏による講義

２日目は一晩かけて成文化した経営理念を１社８分の持ち時間で発表していきました。模造紙に書き込んだ経営理念を掲示し、思いや使命がこもった各社の発表となりました。この取り組みは、社内や各種関係機関に対して行う経営指針発表の模擬ともなり、自社が目指す経営のゴールを明確にする重要な２日間になったと思います。

経営者にとっての「やる気の源」、会社にとっての「利益の源」、社員にとっての「誇りの源」になる経営理念をもとに、第２講より方針・計画・財務と成文化を進めていきます。

１年間の取り組みとなりますが、参加者のみなさん、一歩ずつ前進していきましょう。また、講師の玉井さん、フォロワーの皆様、１年間よろしくお願いいたします。

寄稿：石原 公彦さん（Keystone Bar／経営労働副委員長）

夜も語り合い

理念合宿の参加者のみなさん

障害者問題全国交流会 in 愛知

対等な関わりから信頼が生まれる

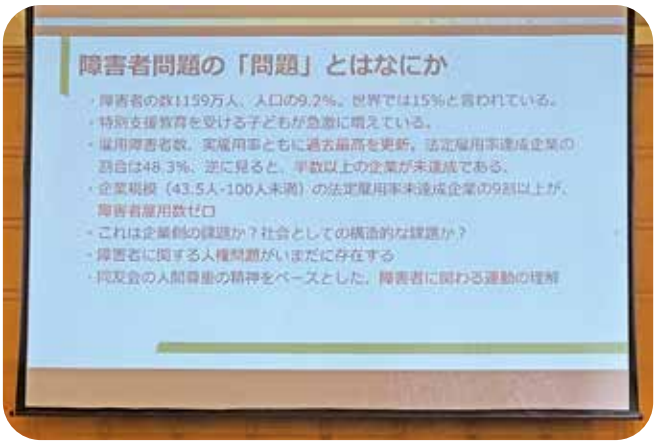
～ 語り合い、信頼し合い、明日を拓こう！ ～

◆ 日　時：10 月 19 日（木）13：00 ～ 20 日（金）12：00
◆ 会　場：名古屋マリオットアソシアホテル・ゲートタワービルカンファレンス
◆ 参加者：全国 595 名、愛媛同友会４名

全体会

第 22 回障害者問題全国交流会 in 愛知に参加してきました。

愛知同友会の浅井順一氏の問題提起では、愛知では「一社一人関わる」という愛知モデルを生み出し実践しています。提起者は、委員会では何を学ぶのか、学びの本質が伝わっていないのではないかとの思いがあり、障全交でも何を学ぶのか？との問いかけがありました。



全体会での問題提起

第一分科会は埼玉同友会の山口将秀氏の報告でした。子どもに知的障がいがあり、その子のために就労移行支援事業をつくり奮闘していましたが、そのお子さんが９歳の時に急逝をしてしまいます。それまでは同友会には入会していましたが「形だけを真似る」ことだけをしていたそうです。お子さんの死で事業の目的を失いましたが、それから同友会運動にも積極的に参加をし、委員会活動にも参加をして現在があるそうです。

今回の障全交で一番心に残っているのは、委員会の活動では「私たちは、誰のために、何のために、なぜこの活動をしているのか」の考え方と「だからこれをしている」の整合性が必要だという言葉です。

寄稿：櫻田 直也さん
（㈲さくら／松山支部第２地区会）

中小企業家同友会全国協議会 役員研修 in 香川

全国的視点に立ち、同友会運動を進める各同友会のリーダー養成を目的とします。研修内容は、同友会運動の歴史、理念、到達点、今後の課題と展望、リーダーの役割が学べるものとします。

◆ 日　時：10 月 23 日（月）13：00 ～ 24 日（火）12：00
◆ 会　場：高松シンボルタワー１階展示場
◆ 参加者：全国 122 名、愛媛同友会 18 名

「第 41 回中同協役員研修会」が 10 月 23 日、24 日の日程で高松シンボルタワーにて開催されました。

第１講では同友会の歴史について学びました。働くことが人間を作り、人を生かすことができる唯一の方法である。中小企業は働く場をつくるために存在する。労使はパートナーでありお互い対等な立場で共に良い会社づくりに励むこと。そのためには経営指針の成文化と実践が大切であることを学びました。

第２講では、「同友会理念の実践」と題し、同友会活動の活かし方を学びました。学んだことは必ず実行する。そのために学んだことは細分化してスケジュール帳に書き込みしっかり PDCA を回していく。逃げることなくしっかりと自社の課題や社員さんに向き合う広浜泰久会長のお姿が大変印象的でした。

第３講では、同友会の役員の役割について学びました。

研修のあとのお酒はうまい！

地域の課題を自社の課題ととらえ、地域づくり、企業づくり、同友会作り、三位一体で取り組んでいくことの重要性を理解することができました。

各地の役員の方と交流できたのも、大変貴重な体験となりました。同友会活動に対する熱い思いを聴き、大変刺激をいただけた二日間でした。

寄稿：矢野 領子さん
（㈱フェローシステム／松山支部第３地区会）

愛媛県中小企業家同友会 第12回経営フォーラム【予告】

第 12 回経営フォーラムは２月９日！

～ お早めの参加申込みを !! ～

年に１度の全県行事「経営フォーラム」を 2024 年２月９日に開催します。
中田琢磨さんを中心に実行委員会のメンバーが定期的に集まり、準備を進めています。
このほど、e.doyu での参加登録を開始しました。
お早めのお申し込みをお願いします！

◆ 日　時：【記念講演・分科会】2024 年２月９日（金）13：00 ～ 18：00　【懇親会】18：00 ～ 20：00
◆ 会　場：ANA クラウンプラザホテル松山
◆ 参加費：20,000 円（懇親会の料金を含む）※詳細は同封の案内チラシをご確認ください。

【実行委員長　中田琢磨さんからのメッセージ】

実行委員長の中田琢磨さん

愛媛県中小企業家同友会が開催する第 12 回経営フォーラムでは、「ビジョン」と「イノベーション」を大きなテーマとして揚げています。昨今の中小企業を取り巻く経営環境はますます厳しさが増し大きな影響を与えています。近年の AI やデジタル技術の変革は、既存ビジネスを変え、新たなビジネスモデルが生まれています。それに伴う顧客ニーズや顧客の価値観にも変化を与え、中小企業は変革を求められる時代になってきています。労働人口の減少による人手不足だけではなく、企業の在り方から変化を求められるようになってきていると感じます。

更に、世界情勢も大きく変化してきています。ウクライナ情勢や長期化する原油高、円安、コロナウイルスによる経済の影響、そこから生まれるスタグフレーション、自然災害の問題等、リスク管理も企業経営にとっては大きな課題です。

こんな厳しい経営環境だからこそ、必要になってくるのが「ビジョン」だと考えます。

企業の将来の理想像であり、判断に困った時の指針にもなります。この苦しい経営環境がいつまで続くかはわかりません。しかし、我々経営者はこの苦しい時にでも「いい会社を作りたい」と熱い想い、そこへ進んで行く原動力が必要になってきます。

今回の経営フォーラムでは、そんな逆境の中でもビジョンを描き、自社をイノベーションし続け挑戦し続けている経営者の報告を中心にしております。

特に基調講演では北海道同友会に所属している株式会社植松電機の植松努氏に登壇頂き、「思うは招く」というテーマで講演していただきます。経営者だけでなく、これから社会全体が「なりたい自分」を思い描き、それを信じて進んでく力が必要なのではないでしょうか。

中小企業の経営者が、そこで働く社員さん、取引業者・協力業者さん、顧客、地域社会から必要とされる企業を目指して学び実践し続ける事だけが、この厳しい経営環境を打破する唯一の方法です。是非、この経営フォーラムにご参加いただき、熱い想いを持つとはどういう事か、企業を変革するとはどういう事なのかを学び、共にこの世の中に必要とされる企業を目指していきましょう。

実行委員会の様子

参加申し込みは e.doyu から！

再来年2025年2月6日・7日、全研in愛媛 開催

これまでに何度かお知らせしているように、愛媛同友会は2025年2月、40周年事業の一環として「中小企業問題全国研究集会」（主催：中小企業家同友会全国協議＝中同協）を設営します！

愛媛同友会にとっては実に10年ぶりの全国大会。役員の皆さんも会員の皆さんも、愛媛同友会一丸となって「全研in愛媛」を盛り上げていきましょう！

■速報！来年3月の全研in三重で、田中正志さんが分科会報告！■

全研in愛媛の直前大会となる全研in三重において、田中正志さん（義農味噌㈱代表取締役／愛媛同友会 代表理事）が分科会報告をすることが決まりました！

全研in三重では田中さんの分科会を含め、12の分科会が予定されています。チラシが届き次第、案内しますので、今から3月7日㈭・8日㈮にご予定ください！

■ところで全研って何？■

中小企業を取り巻く問題や課題を研究する全国集会で、各同友会と中同協における運動および経営の研究と実践を発表、交流し、専門家の協力もえながら、同友会理念にもとづく、時代変化に適応した運動のあり方と企業づくりの課題解決の方向性を研究し、学びあいます。

『同友会運動の発展のために』（中同協発行）より

今年3月に開催された全研in長野のようす

■全国大会の意義■

①参加者に明日からの経営や同友会活動に新しい意欲と確信を与える
②同友会運動への認識を深め、誇り高く同友会運動に参加するエネルギーを生み出す
③各同友会活動の活動水準を高め、組織強化に役立つ
④全国の会員の連帯感を高め、設営する同友会の学びと同友会への確信が広がる
⑤日本の中小企業運動の発展に貢献し、中小企業の時代をつくる力となる

『同友会運動の発展のために』（中同協発行）より

EDOR（景況調査）のご紹介

全会員を対象に四半期（3か月）に一度 愛媛大学との共同作業で景況調査を行っています。

この取り組みの目的は まず、会員の方が地域中小企業の業況を知り自社と比較分析をするための資料として使うことです。合わせて経営状況の判断および見通しに役立てることです。

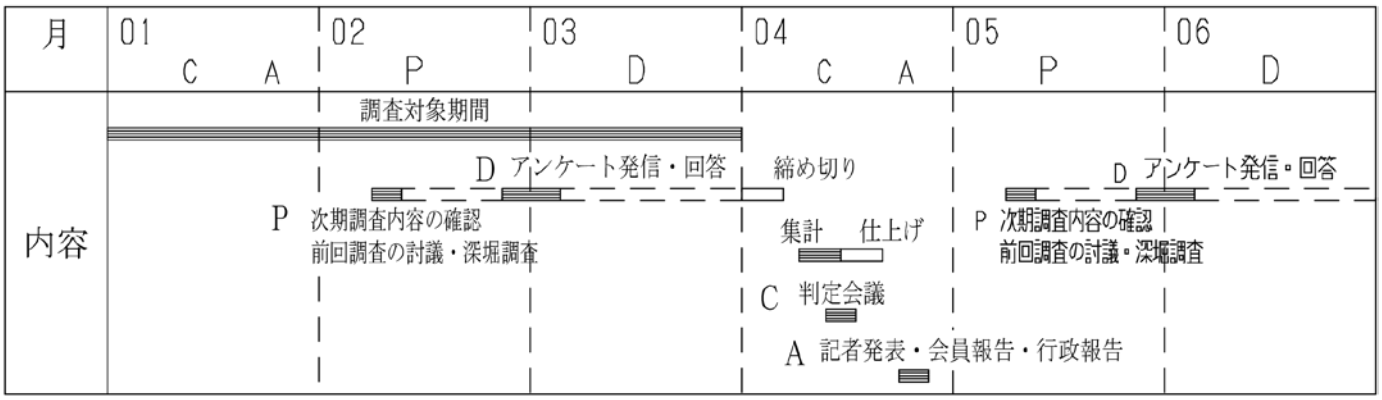
次に経営環境改善のため、会員企業の現況と地域中小企業の経営課題を外部発信しています。

そのスケジュールを下に表しました。

寄稿：米岡 一嘉さん
㈲オーガスト／政策委員長）

過去の「記者発表」のようす

ＥＤＯＲ　スケジュール表



同友会で俳友会

早いもので今年も残すところひと月となりました。慌しい季節ですが、年末ならではの季語も沢山あります。一休みして心を落ち着けて、一句詠んでみてはいかがでしょうか。

◆最優秀賞

リモコンの汚れ気になる大晦日

弓立 公司さん（㈲ユアーズ・ケア）

一年中使っているテレビのリモコン。普段なら気にならないリモコンの汚れが、大晦日の今日はやけに気になります。大掃除で部屋も水回りも一年の汚れを落としたのに、いま手元にあるリモコンには汚れが残っています。「大晦日」のそんな小さな発見にリアリティーを感じます。作者はきっと、紅白を見ながらリモコンの汚れをきれいに落とすのでしょうね。

◇特別賞（幹事さんは大変で賞）

ドタキャンにドタ参加かよ忘年会

竹河内 博之さん（愛媛同友会事務局）

コロナ禍ではなかなか出来なかった忘年会。今年は盛大に行えます。参加人数を把握する幹事さんのもとには、急なキャンセルや、急な参加の連絡が相次ぎます。幹事さんのつぶやきが俳句になりました。

◇特別賞（飼い猫賞）

大晦日ご馳走狙う姉妹猫

武田 正輝さん（恭栄自動車㈱）

遠方に住む家族も帰省し、大晦日は食卓にご馳走が並びます。飼い猫たちもいつもと違う雰囲気に興奮気味です。下五の「姉妹猫」の措辞が掲句にオリジナリティーを生み出しました。

◇特別賞（こいばな賞）

寄鍋を囲む友らの恋話し

中村 剛さん（㈱コピー愛媛）

友達が集まって鍋パーティーです。お酒も入って話題は恋話しへ。若者たちの冬のワンシーンを切り取りました。

◇特別賞（暖かで賞）

寄せ鍋は人のぬくみの円座かな

大野 智加子さん（㈱コピー愛媛 元社員）

円座で鍋を囲む暖かな景色が伝わってきます。より具体的な表現を盛り込むとリアリティーが増します。

（例）寄せ鍋を円座に囲む消防団

◇特別賞（滑稽で賞）

みな留守のずわい蟹いる冷蔵庫

津田 雅士さん（㈱SANPUKUフューチャー）

家族の帰りを待っているのは、冷蔵庫にいるずわい蟹です。これから食べられるずわい蟹にたいして「いる」との擬人化が滑稽です。

◇特別賞（早く食べたいで賞）

ズワイガニ真っ赤にあがり手が出ない

山本 佐代子さん（愛媛同友会事務局 横山 裕美子さんの母）

ボイルされたズワイガニが見事な色をしています。少し冷めないと触ることもできません。早く食べたいのに触れないジレンマが伝わってきます。

二月号 兼題

「節分」「寒雀」「野焼く」「畑焼く」「梅」「紅梅」

※一月は「同友会で俳友会」はお休みになります。十二月の次は二月の兼題で俳句を投句ください。

いずれの兼題で投句下さっても構いません。また、兼題に拘らず自由に詠んでいただいても構いません。

講評：髙橋 大輔さん（広報情報化委員）

2月 投句QR

俳友会2月

締切 1月15日

最優秀賞の弓立公司さんには、表彰状と㈱志賀商店（原初さん：今治支部）のステキな賞品を差し上げます。

原初さん

北海道産小豆をたっぷり使った、風味豊かなぜんざいと、そのままでも、パンやアイスのトッピングにもお楽しみいただける薄甘小豆。甘さ控えめで上品な味付けの甘納豆のセットです。

お済みですか!?「同友会名簿アプリ」のインストール

愛媛県中小企業家同友会では、会員同士のコミュニケーションを促すとともに会の活性化を目指し、「同友会名簿アプリ」を導入しました。

名簿の検索・閲覧はもちろん、メッセージの送受信や無料通話、スケジュールの確認も可能な便利なアプリです。非常に便利です。

ぜひインストールしていただき、ご活用ください！

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

※最初のログインにＩＤとパスワードが必要です。e.doyu と同じものです。お分かりにならない場合は事務局までお問い合わせください。

※パソコンでの利用も可能です！　URL：https://web.doyumeibo.jp/#/

※今後、会内の公式の連絡の遣り取りは名簿アプリに集約していきたいと考えております。

【お問合せ】愛媛同友会事務局　電話：089-948-9920　メール：info@ehime.doyu.jp

ご活用ください！「同友会名簿アプリ」と「e.doyu（イードーユー）」

愛媛同友会は、会員どうしの交流促進と会活動の活性化のため、「同友会名簿アプリ」と「e.doyu（イードーユー）」を導入しています。

会員名簿検索・閲覧、メッセージのやり取り、同友会行事の参加申し込みや掲示板による情報発信ができます。ぜひご活用ください。

★ダウンロードの方法は、この会報誌の 12 ページをご覧ください。

★ログインには IDとパスワードが必要です。入会時にお知らせしていますが、不明の方は事務局にお問い合わせください。

各支部・地区会ごとの名簿アプリのダウンロード率と e.doyu のログイン率

	名簿アプリ				e.doyu（9月）		
	ＤＬ数	会員数	ＤＬ率		ログイン（人数）	会員数	ログイン率
松　山　支　部	114	231	49%		99	231	43%
第 1 地 区 会	41	75	55%		32	75	43%
第 2 地 区 会	33	82	40%		35	82	43%
第 3 地 区 会	40	74	54%		32	74	43%
四国中央支部	11	55	20%		16	55	29%
今　治　支　部	20	42	48%		21	42	50%
伊予・松前支部	30	62	48%		27	62	44%
南　予　支　部	4	14	29%		2	14	14%
計	179	404	44%		165	404	41%

会員一人がひとりのゲストを！

愛媛同友会は“仲間づくり運動”を推進しています。

共に学ぶ仲間を増やすには、会員の皆さんからのご紹介が欠かせません。
「経営者を一人ぼっちにしない」「会員は互いの辞書の 1 ページ」。
物価高騰や賃上げなど、経営課題は山積していて、経営の勉強をしなければ企業の維持・発展が難しい時代となっています。
まずは例会等へのゲスト参加から。
お知り合いの経営者をご紹介ください。

【 ご紹介はこちらまで！】

愛媛同友会事務局
TEL：089-948-9920　メール：info@ehime.doyu.jp
※メールの方は件名に【ゲスト紹介】とお付けください！

2023年度 愛媛同友会　第６回理事会 議事録

【日時】2023年10月26日（木）18：30～20：30　【会場】二番町ホール・Zoom
【出席】理事19名　委任８通　事務局２名　【議長】今村 暢秀　【議事録】竹河内 博之

開会挨拶：米田 順哉

先日、高松で行われた中同協の役員研修に参加しました。そこで気づいたことは、愛媛同友会の役員研修をどうするかという課題がありますが、「同友会運動の発展のために」というテキストを読み合わせしてもいいのではないかということです。支部・地区会の幹事会や委員会等で、10分、15分でも読み合わせをしてもらえたらと思います。

１. 承認事項

（１）入退会承認…大北
入会：０名、退会：２名。会員数：402名（期首：394名）　→　承認

（２）総会議案検討プロジェクトの設置について…大北
正副代表理事会議が総会議案検討プロジェクトを兼ね、支部・地区会や委員会等の意見を吸い上げ、理事会で議論して、よりわかりやすい、県全体の統一性のある議案書をめざします。　→　承認

２. 報告事項

（１）第12回経営フォーラムについての進捗報告…中田
企画が固まってきました。11月末に案内リーフ速報版を全会員に郵送します。
経営フォーラムの参加目標を300名に修正します。必達目標は250名。

（２）全研 in 愛媛についての進捗報告…渡部
いろんな機会にＰＲカードを配布しＰＲにつとめていただきたい。

（３）来年度の役員選考を正副代表理事会議で進めることについて…大北
正副代表理事会議で役員選考をまとめていきます。役員定数を確認し、個人と組織からの推薦を受け付け、役職の兼任がなるべくないよう調整をはかります。

（４）各支部・地区会からの報告…議事録参照
・伊予・松前支部（武田）：11/14、山梨同友会の那波さんをお招きし、松山支部との合同例会を開催します。ゲスト参加をお誘いし、増強につなげましょう。

（５）各委員会等からの報告…議事録参照
・政策委員会（米岡）：EDOR（景況調査）へのご協力、ありがとうございました。先週末に記者発表を行い、愛媛新聞に記事が載りました。
・求人教育委員会（堀内）：今日、東温高校のインタビューシップを行いました。松山北高校のインタビューシップが1/25に開催予定で、受け入れ企業を募集しています。
・青年部委員会（好永）:11/22、立ち上げ式に多数ご参加ください。

（６）その他
１）公正取引委員会からの懇談の申し入れについて…大北
公正取引委員会から懇談会（意見交換会）開催の申し入れがありました。理事会と抱き合わせで開催する方向で調整します。

２）「スタートアップ企業（≒準会員）」枠の提案に関する正副代表理事会議の見解…米田
※石川理事より名簿アプリの理事会のコーナーで、スタートアップ企業の会費を安くし会員拡大につなげてはどうかという提案がありました。これについて意見交換しました。

※米田代表理事のまとめ
石川さんが積極的に意見を出してくれたことには感謝です。正副代表理事会議で検討しましたが、安売りするような方法は賛同できません。
「同友会運動の発展のために」に会費についてまとめた部分があるので確認してください。また、自分の所属する団体で、会費減免で会員を増やそうとしたが増えなかった事例があります。
会員増強は、地道な努力とアイデアだと思います。今後も増強についていろいろなご意見をいただければと思います。

（７）全国・他団体行事について
１）障全交 in 愛知と中同協役員研修 in 香川について参加者からの感想報告がありました。内容は省略します。
２）共同求人・社員教育活動全国交流会 in 鹿児島について参加案内がありました。内容は省略します。

３. 協議事項

愛媛同友会の来期の予算組に関する提案と意見交換

（１）愛媛同友会第２四半期の会計報告…大北
一部で予算オーバーしている科目もありますが、全体としては順調に推移しています。

（２）提案…米田
これまで、予算についてあまり意見交換してきませんでした。正副代表理事会議で意見交換し、たたき台を用意していますが、今日はフラットにみなさんのご意見をお聞きしたいと思います。

（３）全員（会場も Zoom も）で意見交換
※以下のような意見が出ました。
・松山支部は会員数が多いのに予算が少ない。厳しい。
・今治支部が予算オーバーしているが、会場費が高いのでしょうがない。
・企画に基づいて予算組みするのがよい。
・参加してみようという気になる例会を開催できる予算組みが望ましい。
・事務局員の待遇について検討し計画を立てる必要がある。
・ホームページの改訂は早くできないか。
※米田代表理事のまとめ
計画と予算はオモテウラ。試行錯誤でやってみましょう。

閉会挨拶：三好 大助

香川での役員研修で全研 in 愛媛のＰＲカードを配りました。受け取った人は全員「参加します」と言ってくれました。全国大会に出かけていって関係性を築いていきましょう。人との交流が未来につながります。

世の中の「ありえない」をカタチに

株式会社
フェローシステム

住所：〒790-0804 愛媛県松山市中一万町 7
TEL：089-987-6046　FAX：089-987-6047
MAIL：info@fellow.co.jp　HP：https://www.fellow.co.jp/

清水屋クリーニング

ALTERATION
& CLEANERS

私たちが考える良いワイシャツとは、
エリが綺麗なこと。
着心地がしなやかでハリがあること。
清潔でいられること。

E-mail shimizu@infomadonna.ne.jp
〒790-0053 愛媛県松山市竹原 4 丁目 8-47
TEL 089-941-7388
FAX 089-947-2833

矢野質店

有限会社矢野商事（矢野質店）
住所:松山市花園町2番地3　電話:089-941-4044

Issei Group
いっせいグループ
グループ店

愛彩館
愛大附属病院内
089-955-2008

花咲か爺屋
旧空港通り
089-968-6836

嫁の蔵
HIMENOKURA
089-947-6817

haco.
朝生田店
089-935-8558

夢にえがお

奇跡のトリカワ横丁
平和通り　089-994-6656

ぶらぶらあるき
宮田町
089-933-6716

弁護士法人 たいよう
四国の躍進は地域企業と法律家の連携で

愛媛県弁護士会所属　代表弁護士／吉村紀行

愛媛県　松山事務所　☎089-907-5601
愛媛県　大洲事務所　☎0893-59-0353

リース車両メンテから、愛車の「困った」、点検まで
トータル・カーメンテナンス
恭栄自動車株式会社

松山市空港通1丁目8-2 〒790-0054
TEL 089-972-1228㈹
FAX 089-971-4419

保険調剤・ヘルスケア
平野薬局グループ
株式会社　平　野

〒794-0028　今治市北宝来町2丁目2-22
TEL（0898）32－0255
FAX（0898）32－0350

税理士法人
asitao
（あしたお）

― 明日を拓くパートナー ―

安部　真／井上　徳之／近藤　壮／十河　篤史

〒790-0066　愛媛県松山市宮田町 186 番地 4　松山駅前ビル 2F
TEL：089-948-8294　FAX：089-948-8296

ICT の知識や技術を活用し、お客様の夢をかなえます。

dSPiRiT

WEB サイト制作・運用・保守
セキュリティ運用・関連商品導入
システム開発・サーバ構築
ネットワークインフラ構築・電話設備
各種機器販売

株式会社ディースピリット
〒791-1102 愛媛県松山市来住町 1430 番地 1
TEL：089-948-4100　FAX:089-948-4101

～人の一生を支えられる企業になりたい～
社団法人　日本義肢協会会員
＝義肢・補装具・車椅子・補助杖・その他福祉関連商品＝
有限会社　オルソ本田

オルソ本田
ORTHO HONDA

〒790－0947
松山市市坪南２丁目４番２４号
ＴＥＬ（０８９）９５８－６６１７
ＦＡＸ（０８９）９５８－６６４１
E-mail:ortho@abelia.ocn.ne.jp
http://ortho-honda.com/

消防・防災の専門商社
株式会社 岩本商会

災害に強いまちづくりをお手伝いします

本社　松山市大手町一丁目 10 番地 1
TEL089-947-2111　FAX089-947-2116
高松支店/宇和島営業所/姫原倉庫
https://www.iwamotosyoukai.co.jp

二幸送風機株式会社
REALIZE TWO HAPPINESS

私達は、「風の匠」として、常にファン技術の可能性に挑戦し、
社員の希望とお客様の感動のふたつの幸せを実現できる会社創りをめざします。

本社・工場　〒791-8022　089-925-6401
愛媛県松山市美沢二丁目3-7　089-925-6259

社員、顧客のふたつの幸せを実現する企業を目指して　http://www.nikofan.com/

家族支援フォーラム
地域生活支援センター
夢ポケット
公式ホームページ

〒791-8012 松山市姫原2丁目3-21　089（924）8989

MOVE YOUR HEART!
服部製紙株式会社
HATTORI PAPER MFG. Co.,Ltd.

〒799-0112　愛媛県四国中央市金生町山田井171ー1
TEL0896-58-3005　FAX0896-58-3306
http://www.hattoripaper.co.jp

ENEOS
ENEOS 株式会社特約店
～灯油・軽油・A 重油の配達もお任せください～

日興石油株式会社

本社	松山市湊町4丁目1番地2	089(931)3221
中の川SS	松山市三番町6丁目4ー17	089(941)7685
三番町SS	松山市鴨川2丁目17ー1	089(978)1616
カーフォートかもがわSS	松山市和気町1丁目473ー1	089(979)2044
和気SS	松山市空港通4丁目3ー39	089(972)1002
配送センター		

ハト飛来防止用忌避剤
「ハートジェル」販売・施工代理店
株式会社トータル・ビル・サービス
松山市松前町 2 丁目 8 ー 3
TEL 089-946-3255

ハト飛来防止用忌避剤
ハートジェル
Pigeon Evasion Jell
HATO JELL

ハトの被害に頭を抱えていませんか？「ハートジェル」はハトの習性を研究して完成した、ハトを傷つけずに追い払う特殊ジェルの忌避剤です。テスト施工無料。
※器具やネット等の取り付けと違い、建物の美観を損ないません。
※効果は 1 年以上持続し、添付面を汚染することもありません。
お気軽にお問い合わせください。

環境と未来を考えるシステムの包装商社
株式会社 パステムマツザワ

本社	〒791-8507	松山市久万ノ台695番地1	TEL 089-925-7811
中央市場営業所	〒791-8016	松山市久万ノ台348番地1	TEL 089-924-3380
宇和営業所	〒797-0045	愛媛県西予市宇和町坂戸542-4	TEL 0894-62-8980
新居浜営業所	〒792-0872	新居浜市垣生3丁目310-11	TEL 0897-67-1788
広島営業所	〒733-0804	広島市西区山手町17-3	TEL 082-235-1003
高知営業所	〒780-8040	高知市神田971-1	TEL 088-833-3433
徳島営業所	〒771-0204	徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保200-1	TEL 088-698-1585
香川営業所	〒761-2403	丸亀市綾歌町岡田西1081番地18	TEL 0877-35-7010
バックマート久万/台店	〒791-8016	松山市久万ノ台684-1	TEL 089-924-2475

和洋菓子製造
株式会社 世起
愛媛県伊予郡松前町北川原 1240-1
TEL089-984-6658

よりよいくらしの想いをかたちに
共同購入・宅配・店舗・福祉・共済・旅行・プレイガイド

コープえひめ
本部/松山市朝生田町 3-1-12
TEL (089)931-5201
http://www.coopehime.or.jp

あったかい味
お届けします
株式会社 ナカ フードサービス
NAKA FOOD SERVICE
松山市大可賀2丁目2-12　☎952-1156